

# 令和元年度 公園管理運営士会西日本支部総会 議案

日時：2019年6月11日 午後1時30分～午後2時

場所：京都市立梅小路公園緑の館イベント室

## 次 第

第1号議案 平成30年度事業報告

第2号議案 平成30年度収支決算

第3号議案 令和元年度事業計画

第4号議案 令和元年度収支予算

第5号議案 役員の変更について

その他

(一社) 公園管理運営士会西日本支部

# 第1号議案 平成30年度事業報告

---

## 1. 平成30年度関西支部総会

公園管理運営士会関西支部は西日本支部に移行するため、新たに加わる中国・四国地方に近い兵庫県明石市において開催した。

日 時 平成30年5月21日 13:30～16:30  
場 所 兵庫県立明石公園事務所2階大会議室  
出席者 17名

13:00～ 講演 兵庫県の公園緑地行政：兵庫県まちづくり部  
公園緑地課長 宮崎貴久氏

13:30～ 見学 県立明石公園概要説明および園内見学  
兵庫県園芸・公園協会大豊参事

15:30～ 総会

### 議 案

第1号議案 平成29年度事業報告に関する件  
第2号議案 平成29年度収支決算に関する件  
第3号議案 平成30年度事業計画に関する件  
第4号議案 平成30年度収支予算に関する件  
第5号議案 役員の変更に関する件  
その他 支部再編に関する件

### 議 事

開会前に、5月5日にご逝去された黒崎道雄幹事に対し、出席者全員で黙とう。

その後石原支部長を議長とし、開会を宣して議案の審議に入った。

第1号議案から第5号議案まで、異議無く承認可決された。

ただし、第4号議案 平成30年度収支予算に関しては、金額を一部修正。

また、黒崎幹事にお願いしていた会計監査については、後任の調整を行うことでした承。

## 2. 幹事会

幹事会は支部規約第12条により、「幹事会は、必要に応じて支部長が招集する」とあり、平成30年度は1回開催した。

### ■第14回幹事会

日 時：平成31年3月5日（火） 18時～19時

場 所：公園マネジメント研究所会議室

出席者（12名）

石原憲一郎、竹田和真、小野 隆、源田雅史、田中幸一、東野 太、山口隆史、大谷耕平、金児維知郎、藤原圭介、大槻憲章、糸谷正俊

議題及び議決内容

1. 公園管理運営士会西日本支部総会について（資料1）  
2019年5月中旬に開催する。  
兵庫県姫路市内で開催（開場等は石原支部長調整）
2. 平成30年度の事業及び収支報告（資料2）  
特に意見無く了承。
3. 平成31年度の事業計画及び予算について（資料3）  
公園管理運営士会だけでなく、特に公園利用者との整合を図る。  
そのために、一般市民も参加できる企画に取り組む。
4. 支部体制について（資料4）  
多忙により出席の難しい幹事については交替の方向で人選する。  
黒崎幹事の後任の「監査担当」は田中幹事をお願いする。本人了承。  
中国、四国地区在住の会員から新しい幹事を人選する。  
会員外の学識経験者に参与という立場で参加してもらうよう検討する。
5. 公園管理運営士会代議員について  
任期途中のため、今回は変更なし。
6. 研修会・交流会について  
他団体と協力して機会を増やす。
7. その他 人材登録者ほか  
希望者に申し出てもらう。

配布資料	資料1	支部総会案
	資料2	平成30年度事業及び収支報告
	資料3	平成31年度事業計画及び予算収支計画
	資料4	幹事一覧
	資料5	代議員一覧
	資料6	人材登録者一覧

### 3. 研修会・見学会

研修会としては、関西の造園・ランドスケープ関係団体と共催し、2025年大阪・関西万博について勉強会及び報告会を開催した。また、若手会員による研究会を行った。

また、毎年行っている秋の研修会は、吹田市の健都整備事業に基づき整備された「健都レールサイド公園」を見学した。

#### ■2025年の大阪万博に関する勉強会

日時：平成30年7月26日（木） 14：00～16：30

会場：ドーンセンター 4階 大会議室1

次第：13：30 受付開始

14：00 開会あいさつ（国際造園研究センター専務理事 繁村誠人）

14：10～16：20

講演1 「2025年万博の構想と誘致活動の状況について」

（講師）森 栄子氏（大阪府政策企画部 万博誘致推進室 課長、

2025日本万国博覧会誘致委員会事務局 大阪本部事務局課長）

講演2 「万博における造園界のかかわり方について考える」

（講師）糸谷 正俊氏（一般社団法人 公園管理運営士会 会長）

16：20日～16：45 意見交換

16：50 閉会

参加者：33名

主催：NPO 国際造園研究センター

共催：（一社）公園管理運営士会西日本支部、（一社）ランドスケープコンサルツ協会関西支部

（一財）日本造園修景協会阪奈和支部

#### ■第1回 若手研究会

日時：平成30年10月26日 18：00～19：30

会場：Web&サテライト会場（公園マネジメント研究所会議室）

出席者：浦崎真一、和田貴子（Web参加）

オブザーバー：糸谷会長、石原支部長、大槻

テーマ：「公園管理とIoTの可能性」、「コミュニティ再生と公園管理」

「地方都市の再生に果たす公園の役割と機能」、「雨庭」

##### ●雨庭

アメリカのポートランドは洪水調整や内水排除などが徹底している。雨庭は税金面等でインセンティブがある。東京の大手町タワーも雨水対策が進んでいる。京都ではタイプはいろいろだが、雨庭を随所で作ることになっている。街区公園や日本庭園的なものもある。

##### ●公園管理とIoTの可能性

アプリの開発と活用のはなしで、今は内閣府も地方創生に公園を取り上げる時代。観察会で見つけた生物の事典を作るアプリもあるが、アプリですぐわかりすぎるのが子供にとって良いのかは疑問。

### ●地方都市の再生に果たす公園の役割と機能

NRPA のブログの資料「公園とレクリエーションの 50 の貢献」は参考になる。集客力のある公園ばかりが注目されるのは問題である。街区公園こそ大切。社会的に子供の問題は大きい。運動能力が落ちている。ポーネンドが流行っているのも問題ではある。子供が一人で行ってもよい公園を小学校が決めている。大きな公園は怖いという話。小さな公園にいつも人がいて、安心できる公園が地域にあれば良い。

### ●コミュニティ再生と公園管理

公園管理の立場から街区公園の課題と活用整備の方策もテーマにしたらよい。後の再整備は役所としてはなかなか認められないが、もっとテンポラリーな使い方や暫定利用など流動的な利用もある。災害の一時避難地になるとか、老人と子供が屋外に出てくることが出来る場になる。街区公園も指定管理で行っている例がある。大阪では岸和田など 2 市だが、東京では多い。ニューヨークでは地元が管理している公園が多いという。

### ●その他

造園が「芸術文化」の分野にないのが実情。京都は日本庭園が多いから、芸術文化の分野に含めることは出来ないだろうか。ポートランドの日本庭園は隈研吾の設計による研修センターを作って世界中から人を受け入れ、技術の研修も行っている。

### ●結論

今回は出席者が少なかったので、次回は今日の内容を踏まえてテーマを絞り、来年の公園管理運営士会西日本支部の活動の課題となるよう年度内にまとめる。

## ■万博勉強会報告会

テーマ：ランドスケープから“2025 大阪・関西万博”への提案

・・・いのち輝く未来社会の実験島

日 時：平成 30 年 11 月 9 日（金） 13：30～16：30

会 場：大阪市歴史博物館 講堂（4 階）

参加者：61 名

次 第：

13：30 開会（挨拶 国際造園研究センター理事長 吉田昌弘）

13：35 経過説明（国際造園研究センター常務理事 大槻 憲章）

13：50 第 1 部 2025 大阪・関西万博への提案

① コンセプトについて

堤 公平氏（大阪府都市整備部池田土木事務所 都市みどり課 主査、  
大阪府都市整備部討論式研修『No Green No Life』班）

② 会場計画について

西辻 俊明氏（（一社）ランドスケープコンサルタンツ協会関西支部 支部長、  
（株）現代ランドスケープ 代表取締役、技術士、RLA）

③ 快適な会場づくりについて

笠松 滋久氏（国際造園研究センター、（一社）街路樹診断協会 副会長）  
東邦レオホールディングス 取締役、樹木医）

15：05 第 2 部 パネルディスカッション

パネラー 宮崎 政雄氏（大阪府都市整備部鳳土木事務所 都市みどり課 主査）

西辻 俊明氏、笠松 滋久氏、  
コメンテーター 今西 純一氏（大阪府立大学 生命環境科学研究科 緑地環境科学分野 准教授）  
松田 麻里氏（（一社）ランドスケープコンサルタンツ協会、（株）総合計画機構 環境計画室室長）  
コーディネーター 糸谷 正俊氏（公園管理運営士会 会長、公園からの健康づくりネット 理事長）

16：30 閉会

主催：2025 大阪・関西万博ランドスケープ研究会

NPO 国際造園研究センター（代表）、一般社団法人 公園管理運営士会西日本支部  
大阪府都市整備部討論式研修『No Green No Life』班

一般社団法人 ランドスケープコンサルタンツ協会関西支部、阪神造園建設業協同組合

協賛：（公財）国際花と緑の博覧会記念協会、公園緑地勉強会

後援：大阪府

#### ■公園管理運営士会西日本支部の秋季研修会

日時：平成 30 年 11 月 27 日（火） 13：30～16：30

会場：吹田市 岸辺市民センター 研修室（1&2）

次第

13：30 開会挨拶 支部長 石原憲一郎

13：35 講演 テーマ：吹田市の健都整備と健都レールサイド公園について  
講師：吹田市 健康医療部 北大阪健康医療都市推進室  
平野 和男 室長、平井 雅俊 氏

15：00 現地見学会 吹田市 健都レールサイド公園

16：30 解散（現地）

## 4. 情報発信

### ■PR 活動

公園管理運営士会の名簿が出来上がったので、公園管理運営士という資格の周知と活用を図るため、関西の自治体に対し、名簿とリーフレットを持参し、PR 活動を行った。

- ・平成 30 年 12 月 17 日（月） 大阪市建設局公園緑化部
- ・平成 31 年 1 月 16 日（水） 兵庫県まちづくり部、神戸市建設局公園部、  
京都府 環境部自然環境保全、建設交通部都市計画課、  
京都市 建設局みどり政策推進室公園緑地課
- ・平成 31 年 1 月 23 日（水） 大阪府都市整備部及び都市計画室公園課
- ・平成 31 年 2 月 5 日（火） 尼崎市都市整備局都市計画部

### ■その他

公園管理運営士会関西支部のホームページを管理運営したほか、本部 QPA 通信で、西日本支部情報を適宜発信した。

## 5. その他

関西支部に関係する団体が主催する各種行事に後援した。  
本部の理事会・支部長会議・企画会議等に参画した。

### ■後援

#### 第 8 回街路樹研修会

日時：平成 30 年 10 月 18 日（木）13：15～16：45

場所：大阪市歴史博物館 講堂

主催：NPO 法人 おおさか緑と樹木の診断協会、（一社）街路樹診断協会関西支部

## 第2号議案 平成30年度収支決算

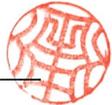
(単位：円)

科目	予算	決算	差額	備考
I. 収入の部				
前年度繰り越し	309,285	309,285	0	
本部からの入金	64,000	197,000	133,000	
総会懇親会会費	70,000	42,000	-28,000	
交流会会費	50,000	2,000	-48,000	
利息	3	2	-1	
収入計	493,288	550,287	56,999	
II. 支出の部				
支部総会費用	100,000	49,840	-50,160	総会開催費等
交流会費用	70,000	10,000	-60,000	研修会(研修会の後援、見学会)等
事業研究部会費用	50,000	0	-50,000	
物品購入費	10,000	820	-9,180	切手代等
HP運用費	64,800	64,800	0	
交通費	70,000	42,112	-27,888	支部長会議、幹事会、研修会等関係者 交通費
事務局費	20,000	20,000	0	
予備費	108,488	0	-108,488	
支出計	493,288	187,572	-305,716	
収入－支出	0	362,715		次年度に繰越

## 監査報告書

公園管理運営士会西日本支部の平成30年度事業運営とそれに係る収入支出決算書を監査したところ、事業は適正に行われ、収支決算書についても適正に処理されておりましたのでご報告いたします。

平成31年4月26日

監査役 田中 幸一 

## 第3号議案 令和元年度事業計画

---

西日本支部としてスタートして2年目であり、福井、中国・四国地域の会員を含め、支部会員が参加しやすい組織の運営に努めていく。

### 1. 総会・幹事会等

通常総会や幹事会を開催し、支部としての運営の充実と活性化及び会員の有意義な交流を図る。

### 2. 交流会等

秋開催を目標に、交流会(見学会・研修会)を実施する。また各関連団体と連携した研修会等に取り組む。

また、若手中心とした事業研究部会を開催し、公園管理運営等の新展開について事業手法等も含めて調査・研究する。

### 3. 広報・要請活動

西日本各方面を中心に公園管理運営士資格制度の普及を図り、公園管理運営士の地位向上を図る。このため、関係自治体へ指定管理者等の認定について公園管理運営士の積極的な登用を条件とするよう要請活動を行う。

また、新会員の入会を促進するための広報を重点的に行う。

新たに、西日本支部会員の業務や管理する公園等の紹介や情報をウェブサイトで紹介するなど情報発信を拡大していく。

### 4. ホームページ

西日本支部のホームページの管理と運営を行う。

### 5. 公園管理運営士人材登録の推薦

公園管理運営士人材登録を充実するため、自薦・他薦で申し出てもらい、公園管理運営士会関西支部として推薦していく。

### 6. その他

関係団体が主催するシンポジウムの実施等に協力するなど、必要な事業に取り組む。

## 第4号議案 令和元年度 収支予算

(単位：円)

科目	予算額	備考
I. 収入の部		
前年度繰り越し	362,715	
本部からの入金	197,000	H30年度の入金額
総会懇親会会費	70,000	
交流会会費	50,000	
利息	3	
収入計	679,718	
II. 支出の部		
支部総会費用	100,000	総会会場使用料、講師謝礼、資料製作等
交流会費用	70,000	10月研修会・講演会実施費用等
事業研究部会費用	50,000	
物品購入費	10,000	
HP運用費	80,000	ホームページの充実
交通費	90,000	幹事会、代議員総会、支部長会議等交通費
事務局費	20,000	コピー、送料、振込手数料
予備費	259,718	
支出計	679,718	

別紙参照

その他

(別紙)

令和元年度・令和2年度 公園管理運営士 西日本支部役員 (案)

幹事	石原 憲一郎	公益財団法人兵庫県園芸・公園協会
幹事	大谷 耕平	元公益財団法人和歌山スポーツ振興財団
幹事	大槻 憲章	株式会社公園マネジメント研究所
幹事 (新任)	沖 健一	一般財団法人大阪スポーツみどり財団
幹事	小野 隆	株式会社公園マネジメント研究所
幹事	金児 維知郎	西武造園株式会社
幹事	源田 雅史	公益財団法人兵庫県園芸・公園協会
幹事	竹田 和真	一般財団法人大阪府公園協会
幹事	田中 幸一	阪神造園建設業協同組合
幹事	東野 太	神戸市公園砂防部管理課
幹事	藤原 圭介	株式会社日比谷アメニス
幹事	堀江 典子	佛教大学社会学部准教授
幹事 (新任)	本位田 有恒	神戸リゾートサービス株式会社
幹事 (新任)	松田 和人	株式会社LAT環境クリエイト
幹事	松原 秀也	株式会社ヘッズ
幹事	山口 隆史	植彌加藤造園株式会社
顧問	森下 元之	阪神造園建設業協同組合
顧問	糸谷 正俊	一般社団法人公園からの健康づくりネット
顧問	橘 俊光	一般社団法人日本公園緑地協会

(退任)

幹事	福井 清英	元一般財団法人大阪スポーツみどり財団
幹事	東 真	関西造園土木株式会社

令和元年度・令和2年度 公園管理運営士 西日本支部役員（変更案）

支部長	石原 憲一郎	公益財団法人兵庫県園芸・公園協会
副支部長	竹田 和真	一般財団法人大阪府公園協会
副支部長	小野 隆	株式会社公園マネジメント研究所
幹事	大谷 耕平	元公益財団法人和歌山スポーツ振興財団
幹事（新任）	沖 健一	一般財団法人大阪スポーツみどり財団
幹事	金児 維知郎	西武造園株式会社
幹事	源田 雅史	公益財団法人兵庫県園芸・公園協会
幹事（監事）	田中 幸一	阪神造園建設業協同組合
幹事	東野 太	神戸市公園砂防部管理課
幹事	藤原 圭介	株式会社日比谷アメニス
幹事	堀江 典子	佛教大学社会学部准教授
幹事（新任）	本位田 有恒	神戸リゾートサービス株式会社
幹事（新任）	松田 和人	株式会社 LAT 環境クリエイト
幹事	松原 秀也	株式会社ヘッズ
幹事	山口 隆史	植彌加藤造園株式会社
幹事(事務局)	大槻 憲章	株式会社公園マネジメント研究所
顧問	森下 元之	阪神造園建設業協同組合
顧問	糸谷 正俊	一般社団法人公園からの健康づくりネット
顧問	橘 俊光	一般社団法人日本公園緑地協会